



# リケジョにすすめの1冊

STAP細胞の研究成果を発表した小保方(おぼかた)晴子さんのように、理系の学問に興味のある方、理系女子にあこがれる方に図書館員がおすすめする本をご紹介します。  
もちろん男性にもおススメです、遠慮せずご覧ください。

理系女子列伝	リケジョを目指す人へ	科学ってなに？
<b>『科学する心』</b>  岩男 壽美子/原 ひろ子編 日刊工業新聞社 市立図書館所蔵 <b>【おすすめコメント】</b> 日本で初めての女性理学博士・保井コノや、宇宙飛行士・向井千秋など、日本の科学史を切り開いた女性科学者14人の半生と実績に迫り、解き明かす。積極的に女性研究者を育てた男性研究者5人も紹介。	<b>『理系女子(リケジョ)的生き方のススメ』</b>  美馬 のゆり 著 岩波書店 市立図書館所蔵 <b>【おすすめコメント】</b> 学習科学、学習環境デザインなどを専門とする著者が、これまで歩んできた道をふりかえりながら、性別に関係なく「自分のやりたいことを見つけて、まわりを巻き込みながら、楽しく生きる生き方」を語る。	<b>『気になる科学』</b>  元村 有希子 著 毎日新聞社 市立図書館所蔵 <b>【おすすめコメント】</b> 微生物と巻き寿司、牛はなぜ北を向く、宇宙へ行く意味、薬指と男らしさ…。気になる理由を追いかけて、今日も私は現場に行くのだ。『毎日新聞』の名物科学記者によるコラムを収録。
理系女子列伝	リケジョを目指す人へ	科学ってなに？
<b>『女性科学者に一条の光を』</b>  女性科学者に明るい未来をの会 編 ドメス出版 市立図書館所蔵 <b>【おすすめコメント】</b> 「女性科学者に明るい未来をの会」の創立30周年に当たって、会のこれまでの歩みを振り返り、ゆかりの人々が思い出を綴る。また、猿橋賞の受賞者の言葉、パネルディスカッション「猿橋勝子先生に学ぶ」の模様を収録する。	<b>『理系の子』</b>  ジュディ・ダットン 著 文藝春秋 市立図書館所蔵 <b>【おすすめコメント】</b> 「核融合炉」の製作に挑んだ少年、自閉症をもつとこのため教育プログラムを生み出した少女…。世界中の優れた理科の自由研究が集まる、高校生の科学オリンピック「インテル国際学生科学フェア」の参加者たちの実話を紹介。	<b>『教えて!科学本』</b>  斉藤 勝司ほか著 洋泉社 市立図書館所蔵 <b>【おすすめコメント】</b> 最先端科学を知るためのポータルとなるブックガイド。科学を12の分野に分け、各分野を知るために読んでおきたい本とともに、そこでの科学の状況などを紹介する。
理系女子列伝	リケジョを目指す人へ	科学ってなに？
<b>『科学を選んだ女性たち』</b>  W.A.スピンクス/松本 和子 監修 オーム社 市立図書館所蔵 <b>【おすすめコメント】</b> 女性にこそ理数系を選んでほしい! 東京理科大学「科学のマドンナ」プロジェクトが、女子中高生におくるメッセージ。若手研究者のインタビュー、女子大学院生座談会など、科学を選んだ女性たちの生の声を中心に紹介。	<b>『ちいさなちいさな王様』</b>  アクセル・ハッケ さく ミハエル・ソーヴァ エ 講談社 こども図書館・名栗分室所蔵 <b>【おすすめコメント】</b> ある日、ふらりと僕の部屋にあらわれた、僕の人差し指サイズの気まぐれな小さな王様。王様の言うところによると、どうやら彼の世界では子ども時代が人生の終わりにあるらしい。僕らのところとは違って…。(小保方晴子さんが中学時代に読書感想文を書いた本)	<b>『ぼくもノーベル賞をとるぞ!!』</b>  高分子学会 編著 朝日新聞社 市立図書館所蔵 <b>【おすすめコメント】</b> 2000年のノーベル化学賞を受賞した白川英樹も所属する(社)高分子学会の研究者が75のテーマを取り上げ、高分子のなぜを解説。図表をふんだんに使い、中学生にも理解できる入門書。高分子学会設立50周年記念出版。